

(公社)全国産業廃棄物連合会 御中

(公財)東京財団
研究員 染野憲治

中国の静脈産業関係者らの訪日について(お願い)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、東京財団では2014年9月より慶應義塾大学・細田衛士教授ら日本の研究者ら及び中国のリサイクル関係団体である中国物資再生協会と「日中再生資源産業発展戦略」に関する共同研究を行っております。本研究は2015年6月までに日本及び中国の循環型社会に関する政策や静脈資源、産業などについて比較を行い、両国の協力可能性と課題をまとめることとしております。

今般、本共同研究の一環として、3月22日より中国物資再生協会をはじめ中国の工業園区、国有コンサル企業、民間再生資源企業などが来日されることとなりました。東京財団では本機会を捉え、3月23日(月)に東京にて公開フォーラム等を行う予定でおります。

貴会及び貴会会員の皆さまにおかれましては、年度末の大変お忙しい時期とは思いますが、何卒、多数の皆さまにご出席くださいますようお願い申し上げます。

◆ ご出席の場合、下記を明記のうえ、(公社)全国産業廃棄物連合会
chosa@zensanpairen.or.jpへ3月5日(木)までに、ご返信ください。

1. 姓名・よみがな
2. 所属:会社名・団体名
3. E-mail アドレス
4. (1)、(2)のいずれ(あるいは両方)にご出席いただけるか
(以下は任意です。)
5. 役職
6. 電話番号
7. 郵便番号・住所
8. 参加動機・ご質問等

【公開フォーラム等概要】

- (1) 東京財団フォーラム「中国の環境問題－環境ビジネスの現場から考える」
- ・日時 3月23日(月) 14:00-15:30
 - ・場所 日本財団ビル会議室(東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 2F)
 - ・主催 (公財)東京財団
 - ・言語 日中同時通訳
 - ・参加費 無料
 - ・登壇者 染野憲治(東京財団研究員)、劉強(中国物資再生協会常務副会長)、細田衛士(慶応義塾大学教授)
- * 詳細別添
- (2) 日中企業交流会「中国及び日本の再生資源産業・園区の現状」
- ・日時 3月23日(月) 16:00-17:30
 - ・場所 日本財団ビル会議室(東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 2F)
 - ・主催 (公財)東京財団
 - ・言語 日中同時通訳
 - ・参加費 無料
 - ・出席者 中国の工業園区、国有コンサル企業、民間企業、中国物資再生協会等
 - ・内容 中国側より園区、企業の紹介など(約1時間程度)及び質疑、交流
- * 終了後、交流歓迎会を予定しており、ご出席のお返事をいただいた方には、改めてご案内申し上げます。

【本件連絡先】

東京財団研究員 染野(そめの)
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 3F
TEL 03-6229-5502 FAX 03-6229-5506
e-mail someno@tkfd.or.jp

(参考)

1. 中国物資再生協会 (China National Resources Recycling Association : CRRA)

1993 年設立、国務院国有資産監督委員会の所管、中国民生部に登記された国家級の社団法人行政組織。

全国の再生資源回収再生利用専門企業・グループ、鋳工業、廃棄物原料貿易等の加工業者・貿易商、科学研究機関、大学院・大学、社会団体、個人などから構成される。現在の会員(企業)は 1200 以上。本部は北京。

2. 中国側訪日団メンバー(予定)

劉強・中国物資再生協会常務副会長(団長)

朱黎陽・中国国際工程諮詢公司主任(中国国有コンサル企業)

李越・中国国際工程諮詢公司総工程師

楊光・大連庄河循環産業経済区副主任

巩曉明・天津子牙循環産業経済区副主任

江蘇省南通市如東輸入園区副主任

格林美高新技术股份有限公司(深圳、家電・電池などの大手リサイクル企業、資本金 58 億円)・周継峰副総経理ほか

金華漢升科技有限公司(広州、中国大手のプラスチック関連企業)

天奇物流系统工程股份有限公司(無錫、自動車物流企業、資本金 44 億円)

玉成有限公司(北京、中国最大手の自動車リサイクル企業、資本金 65 億円)

その他、金融関係企業、再生資源取引ネットサービス会社など 30-50 名規模

中国の環境問題

～環境ビジネスの現場から考える～

3月23日（月）14:00～15:30 / 日本財団ビル 2F 会議室

スピーカー

順不同、敬称略

※モデレーター

劉 強 中国物資再生協会常務副会長

大卒、高級エンジニア、中国経済社会理事会理事、中国物資再生協会常務副会長兼再生資源加工園区分会会長、資源強制回収産業技術創新連盟理事長、国家発展改革委員会、科学技術部、商務部専門家データベース成員。主要な再生資源関係の国家大プロジェクトの評価審査に参画、資源循環産業の管理業務に長期に携わり、元国家商業部、元国内貿易部など再生資源管理部門で30年近く業務をし、改革開放以来の中国の循環産業の発展の歴史を見てきた。科学技術部及び国家発展改革委員会による国家科技支柱重点プロジェクト、国家環境保護部公益プロジェクトなど多部門の政策制定及び研究活動、「再生資源産業発展年度報告」の主任編集などに参与。

細田 衛士 慶應義塾大学経済学部教授

慶應義塾大学経済学部卒業。1982年慶應義塾大学経済学研究科博士課程を規定単位取得により退学。1983年～1985年、英国マンチェスター大学にブリティッシュ・カウンシル・スカラーとして留学。慶應義塾大学経済学部助手、助教授を経て1994年より同学部教授。2001年7月より2005年9月まで、同経済学部長。現在に至る。博士（経済学）。環境科学会会長、元環境経済・政策学会会長（2010～2012）。著書は『グッズとバズズの経済学第2版』（東洋経済新報社、2012年）、『環境と経済の文明史』（NTT出版、2010年）、『資源循環型社会－制度設計と政策展望－』（慶應義塾大学出版会、2008年）、『環境制約と経済の再生産－古典派経済学的接近－』（慶應義塾大学出版会、2007年）など。

染野 憲治 東京財団研究員 ※

慶應義塾大学経済学部卒業。1991年環境庁入庁。環境省（庁）のほか、厚生省、資源エネルギー庁、在中国日本大使館一等書記官を経て、現在は環境省中国環境情報分析官、桜美林大学非常勤講師。2011年10月より東京財団研究員を兼ねる。著書は『環境法研究（第二号）』（共著 信山社、2014年）、『20歳からの社会科』（共著 日経プレミアシリーズ、2012年）、『中国環境ハンドブック 2009-2010年版』（共著 蒼蒼社、2009年）など。

▼新着記事やイベント開催など随時情報発信中▼

東京財団ウェブサイト
<http://www.tkfd.or.jp>twitter (@tokyofoundation)
<https://twitter.com/tokyofoundation>メールマガジン
<http://www.tkfd.or.jp/ml/>facebook
<https://www.facebook.com/tokyofoundation>